社会教育だより

social education news　トピックス

第４次小平町社会教育中期計画メインテーマ

学びあう　心がつなぐ　ひと・まち・歴史

目指す姿「自主自立する学び」「つながりあう学び」「人を育てる学び」「まちをつくる学び」「自分を生かす学び」

おびらっ子クラブ「昔の遊び（和凧づくり）」

３月２６日（木）、おびらっ子クラブ「昔の遊び（和凧づくり）」が実施され、クラブ員１２名が参加しました。生涯学習リーダーバンクの古川忠治さんを講師にむかえ、和凧の作り方を教えていただきました。

和凧の作り方は糸のとりつけ方などが難しく、おびらっ子クラブでは異例の３回にわたる事業となり、今回ようやく凧あげに挑戦できました。当日は風が弱く、はじめは風をつかまえることができず、和凧を揚げられずにいた子どもたちでしたが、次第にコツをつかんで上手に揚げていました。

ジュンコ＆チープ 悲しいことは数あれどライブツアー２００９

小平町文化交流センターサポーターズクラブ（永井信行会長）主催「ジュンコ&チープ悲しいことは数あれどライブツアー２００９」が、４月１７日（金）文化交流センターで開かれ、町内外から１８０人を超える観客が来場しました。ジュンコ&チープは千歳在住の歌手ジュンコさんと元LOOKのサックス奏者チープ広石さんの二人が結成した新ユニットで、今年２月にゆうばり国際ファンタスティック映画祭公演をきっかけに道内１８０市町村でのツアーを始め、小平町が４カ所目となります。

コンサートでは、ジュンコさんとチープ広石さんがそれぞれ書き下ろした曲と往年のヒット曲が演奏されました。特に、ジュンコさんが今回のコンサートのために書き下ろした、絶滅の危機に直面しているオロロン鳥をイメージした曲と、定年退職した父親をテーマにした曲が来場者の共感を誘っていました。

最後に、小平町サポーターズクラブのメンバーによる「みちくさ合唱団」がステージに上がり、ジュンコさんと肩を組んで「悲しいことは数あれど」を大合唱しコンサートを盛り上げていました。

社会教育かわら版

KOKAMI@network.vol.10　僕たちの好きだった革命

演　出　鴻上　尚史　　出　演　中村　雅俊　片瀬　那奈　塩谷　瞬　他

日　時　6月8日（月）　開場　１７：３０　　開演　１８：００
会　場　文化交流センター　多目的ホール
主　催　小平町教育委員会／文化庁／北海道新聞／（財）北海道演劇財団
前売券　一般　３,０００円　　高校生以下　２,０００円　どちらとも当日券５００円増し
チケットセンター　小平町文化交流センター／鬼鹿支所／達布支所／セブンイレブン小平店
ローソン鬼鹿店／吉崎レコード店／さしかわ楽器店／喫茶ビューネ
FMもえる／留萌管内教育委員会
※ 駐車場に限りがあるため、公共交通機関をご利用下さい。
※ 未就学児や幼児の入場はご遠慮下さい。（託児室あります、要予約）
＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
担　当　文化交流センター（金子）